

エスユー通信



社長挨拶

皆さん毎日の作業お疲れ様です。

8月も終わりを迎えようとしています。まだ、コロナはピークの終息を迎えることなく、猛威を振るっております。

ご家族からの感染を中心に、非常に多くの方が感染者、濃厚接触者になっています。改めて、感染予防に努めましょう。

イベントも多く行われております。感染予防をして、参加される方も大勢いるかと思います。会社での少人数での歓送迎会、入社式などは、行ってよいと思います。

面談も今期は全員面談を行おうと思っております。班長さんや指導員さん、品質管理者さん等、役職者にお手伝いを頂いて、行おうと思っております。

これは、当社が面談やイベント等を行えないことによる帰属意識の低下で退職者を出していることを防ぐためと、普段からのコミュニケーションづくりを心掛けるところにあります。

年二回を目標にしていますので、何卒、ご協力をお願い致します。

第三四半期もあと1か月。前期の締めくくりとして、頑張ってお参りしましょう。

代表取締役 清水 英次

Instagram を一緒に盛り上げる仲間を募集中です！



写真を撮るのが好き！SNSは普段から使っている等ありましたら、自薦・他薦問いません！

投稿内容や投稿方法に不安がある方はお教えするのでご安心ください。

事業所の広報担当として、活躍してみませんか？

少しでも興味をお持ちになったら、下記までご連絡下さい。

総務課 春日 tel:048-485-6622

mail:marie.kasuga@shimizuunyu.com

まずは、
清水運輸グループを
CHECK！



Instagram 更新中！

9月1日は防災の日

9月に入ると台風シーズンがやって参ります。雨の日は晴れの日と比べ、**約4倍事故が起**
こりやすいそうです。日常点検時に事前にチェックする箇所をお伝えします♪

事前のチェックポイント

ワイパー

ワイパーのゴムの部分が劣化していると、逆に視界が悪くなってしまう大変危険です。晴れている時でも時々ウォッシュ液を出し、ワイパーを動かす、ゴムのひび割れがないかも確認をし、定期的に点検をしましょう。

新品を装着してから1年から1年半くらいが交換時期となります。少しでも見えづらいつと感じたら交換するようにしましょう。

タイヤ

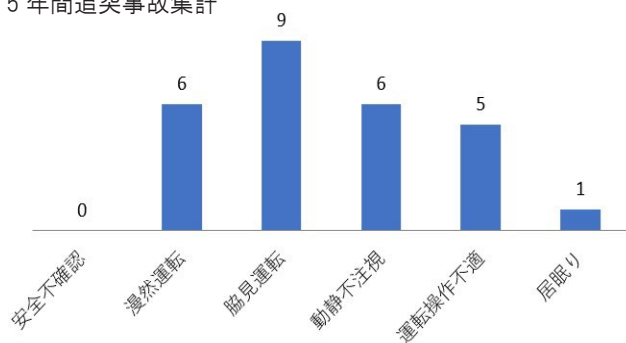
タイヤの摩耗をいつも以上に点検しましょう。タイヤが磨耗するとスリップの原因となり、制動距離が長くなります。運転前には、タイヤの溝、空気圧のチェックを必ずしましょう。

撥水コーティング

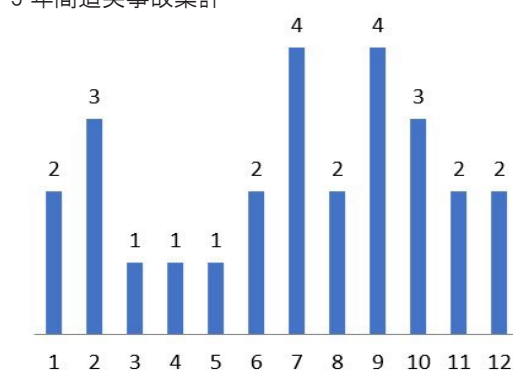
ウィンドウやサイドミラーに撥水コーティングの処理をすることで、水が流れ落ちやすくなるため、視認性が高まります。また撥水性が良くなることで、ワイパーの使用頻度が減るので、ワイパーを長持ちさせる効果もあります。

常日頃から安全意識を持って、点検に当たることは勿論ですが、防災の日は、もしもの事態に対応できるように確認してみてはいかがでしょうか。

※清水運輸グループ
5年間追突事故集計



※清水運輸グループ
5年間追突事故集計



追突事故に注意!

雨天時は追突事故が多くなります。清水運輸グループ全体で昨年9月・10月に、危険な『人身の追突事故』が2件発生しました。危険な『人身の追突事故』は過去5年間で数件しか起きておらず、繰り返さないことが重要です。追突事故全般の傾向と対策をご紹介します。グループの追突事故(物損も含む)は、7月と9月に多く起きており、雨天時の運転や暑さによる疲労などが考えられます。グループの追突事故の三大要因は①わき見運転 ②だらう運転(動静不注視) ③漫然運転です。

追突事故撲滅のために次の対策をしましょう。

- ・**適切な緊張感を持ち自己管理をする**
- ・眠気や疲れを感じたら、いったん休憩する ※効果的な仮眠方法：カフェインを摂取した直後に、20分の仮眠をとる
- ・渋滞等で遅延が生じて、焦らずに管理者へ連絡する
- ・疲労をためないように心がけ、健康管理に気をつける
- ・**運転に集中するために整理整頓をする**
- ・走行中は、伝票・ルートマップ・携帯電話は手にしない
- ・ペットボトルやタバコなど、物が倒れたり落ちたりしないようにする
- ・**常に状況変化を予測した運転をする**
- ・安全な速度を確保し、絶対に制限速度を遵守する
- ・定められた車間をとることを徹底する
- ・停止時は、不意な発進を防ぐためにサイドブレーキをひく
- ・早めのブレーキを心がける

追突事故は死亡事故にもつながり、非常に危険です。ちょっとした気の緩みや考えごとが危険を招きますので、適度に休憩をとる、防止策を実践して安全運転の徹底を心がけましょう。

雨天時は追突事故が多くなります。清水運輸グループ全体で